



南中びより

長岡市立南中学校
平成二十三年
十一月号
十二月二十日



◇ 11月28日（月）立会演説会 ◇

次期生徒会役員（生徒会長、副会長、評議員長、応援団長）が選出されました。

* 写真 左上写真 後列左から 荒川さん、佐々木さん
前列左から 清水さん、桜井さん、新保さん

地域に支えられての南中教育

校長 長谷川 浩司

南中学校の教育は、地域の方々に支えられています。教科、総合的な学習の時間、ボランティア活動という三つの面から報告します。

一 音楽の研究会で、お世話になりました。

十一月三十日にリックホールで県音楽教育研究会が行われ、南中学校の生徒が酒造り唄を歌いました。昨年の中中のプレ研究会でも別の酒造り唄を歌い好評を得ました。
この二年間における二回の研究会に、朝日酒造の歌い手の方たち五人と一緒に参加してくださいました。そしてお手本をみせたり、一緒に歌ったり、さらに解説までしてくださいました。音楽の佐藤先生も生徒と数回朝日酒造を見学させてくださいました。おかげで心のこもった力強い歌を披露できました。

二 「戦争と平和を語る会」で、お世話になりました。

十二月七日の午後長岡戦災資料館で、「戦争と平和を語る会」が行われました。二年生が十四班に分かれて戦災資料館運営ボランティア九名及び地域の方五名から、お話を聴く会でした。ガダルカナル島に出征した話、戦災にあった話、戦時下の生活について生徒が質問し、それに答えていただく形で会が進行しました。
生徒は率直に質問し、ボランティア・地域の方々もそれに答えようととても真剣にお話を返してくださいました。充実した時間でした。

三 「花テラスボランティア」でも、お世話になりました。

防災公園に「花テラス」ができて一周年が過ぎました。南中学校では花テラスが近くにあること、ボランティア精神の高揚のため、「花テラスボランティア」を行っていきます。具体的には、花柄摘み、植栽、ポット洗いなどを、一回三十人程度で行います。十二月十四日で今年の計画を終了しました。
先日、センター長から三年生全員に手造りの葉をいただきました。すごいことです。年の明けた冬場は行く回数が減ると思いますが、ボランティア精神は少しも衰えることなく持続すると確信しています。

南中が地域の方々に大きく支えられていることに感謝申し上げます。来年もよろしく願います。よいお年をお迎えください。

彩虹学年に決定!

学年ニックネーム

十一月二十九日に一年生による学年旗樹立式が行われました。その中で一学年のニックネームが『彩虹学年』に決定しました。この式は、二部構成になっており、第一部では学年旗の紹介をはじめ、PTA学年委員長北村様からも御祝いのお言葉が頂きました。そして、多くの保護者の皆様に囲まれ、無事学年旗を樹立することができました。大変ありがとうございました。また、第二部では、各学級からダンス、劇など工夫を凝らした楽しい出し物があり、学年旗樹立式に華を添えていました。この経験は、学級の団結力を更に高め、また南中伝統の三傑劇への大きな弾みとなりました。中でも学年合唱「虹」はこれからの彩虹学年のテーマソングとして親しんでもらえそうな素晴らしい曲となりそうです。



「樹立式を振り返って」

一年二組 神林沙奈

樹立式当日、私のデザイン画が採用されたこともあり、仕上がりがどうなっているのことも気になりました。学年旗が除幕された時、彩虹学年をイメージした明るいオレンジ色の背景だったので良かったです。とてもシンプルで仕上がりが覚えやすい旗として学年になじんでいたら良いと思います。これから三傑劇に向けて活動をするのが増えてくると思いますが、そのときは、与えられた役割に責任をもって活動していきたいと思えます。そして、彩虹学年の一員として、最高の三傑劇を作り上げたいです。

次期生徒会長として

平成二十四年度南友会役員決定

南友会新生徒会長として目指す南中像は「地域から愛される南中」です。今の日本は暮らしが豊かになったものの人と人のつながりが薄くなってきたように思います。そんな時代だからこそ、地域と関わり合い、地域と共にある南中を作っていく必要があります。そのためには、積極的に南中を知ってもらい、つまずきやすい地域への積極的な発信です。南中には三傑劇、花テラスポランティアに代表される素晴らしい取組がたくさんあります。これらを更に充実、発展させていくことで地域との関わりを今以上に深めたいです。また、地域と関わるためには、具体的な学校の向上に努めるとともに、委員会の活動など発信できる南中の魅力を新たに創造していきまます。以上のことを実現するために、任期終了まで精一杯仕事に臨んでいきます。

平成二十四年度南友会役員

会長	桜井 稜
副会長	新保 武
副会長	清水 絹予
副会長	荒川 夏子
副会長	佐々木 創
評議員	
応援団長	

今年を振り返って

蒼天学年委員長 三年四組 佐野 友美
蒼天学年にとって、この一年は大きく成長することができた年だったと思います。先輩方が卒業して修学旅行の後、アツと言う間に今度は、蒼天学年が最上級生として学校全体を引っ張っていく出番になりました。その責任はとも大きなものでした。そして、来春の高校受験を控えて、勉強と学校生活を両立していかなければなりません。一、二年生の時よりも時間をうまく

く使うことが大変でした。ですが、一人一人がしっかりと目標をもって部活や委員会などでも良い結果を残すことが出来ました。また、大学・専門学校訪問や職業人から学ぶ会、職場体験学習などの『総合的な学習の時間』の経験により、自分たちの将来の夢や目標にしっかりと向き合うことが出来ました。次は三月に控えている高校受験で全力を出し切ることです。そのために、残りの中学校生活を更に充実させたいです。

吹奏楽

第三十五回
新潟県アンサンブルコンテスト
銀賞 金管八重奏
銀賞 木管六重奏

陸上競技
中越地区駅伝大会

男子 二八位
女子 二一位

一月の予定

- 五日(木) 冬季休業
- 六日(金) 授業開始日 全校朝会
- 二日(木) 学習の確認テスト(三年生)
- 二日(木) 図書館ボランティア
- 六日(月) 学級審議 全校評議員会
- 八日(水) おはよう南友会
- 九日(木) 薬物乱用防止教室(三年生)
- 三日(月) 引継総会
- 四日(火) 進路保護者会(三年生)
- 五日(水) 全校朝会
- 六日(木) 図書館ボランティア
- 七日(金) スキー遠足(一、二年生)
- 二七、三〇日(金、月) 第四回定期テスト(三年生)

